

令和5年度成瀬ダム建設事業マネジメント委員会

議 事 概 要

日時 令和5年7月6日（木）15:20～17:30

場所 成瀬ダム工事事務所 大会議室

※青字：今回の委員会意見

（1）令和4年度事業実施状況

- ・令和4年度の事業実施状況を説明。

【委員会の意見】

○令和4年度は予定された事業が計画どおりに実施していることを確認した。

（2）令和5年度事業計画

- ・令和5年度の事業実施計画を説明。

【委員会の意見】

○令和5年度に予定されている事業計画と現在までの事業実施状況を確認した。

（3）事業監理

- ・コスト・工程管理等、事業マネジメント体制の強化を図ることを目的とした、「コスト縮減推進ミーティング」や「工事調整会議」の開催等、コスト縮減の取り組み状況を説明。
- ・コスト縮減の検討結果、新たに適用可能となったコスト縮減内容と今後の検討内容を説明。
- ・令和3年9月の基本計画変更（第3回）以降、新たな環境保全対策や品質確保対策等の追加によるコスト増が発生している状況を説明。

- ・燃料、セメント等の資材価格の高騰が懸念されることから、今後とも推移を注視し精査していくことを説明。
- ・「CSG施工技術委員会」を開催し、施工・品質管理手法や新技術に関して指導・助言をいただく等、品質確保の取り組み状況を説明。
- ・工事現場の安全パトロールの実施等、工事安全管理の取り組み状況を説明。

【委員会の意見】

- 引き続き、受発注者一体となり、安全管理・品質の確保に努め、さらなるコスト縮減が図られるよう事業実施に取り組むこと。
- DX等の先進技術を活用し、安全で適切な維持管理ができる施設を目指して取り組むこと。
- 急激な社会経済状況の変化等の不確定要素に留意し、適切な事業監理を図り、計画どおりの事業進捗に努めること。
- 今後も関係機関と一体となり、現場見学会や植樹など地域貢献への取り組みを継続することが望ましい。
- 一般道路において工事車両が安全走行していることにより、路面損傷が低減されている効果もあるとの意見があった。

以 上